

家庭クラブ通信

11月号



発行／愛媛県立川之江高等学校家庭クラブ

① 家庭クラブ県下一斉活動

愛媛県の各学校の家庭クラブがこの時期に地域へ出向き、家庭クラブ活動を実施しています。本校は、10月28日に「四国中央子育てフェスタ 2018」のボランティア活動を実施しました。昨年よりも参加者が多く、昨年に引き続き参加した生徒もいました。

<赤ちゃんはいはいレース>



<「ほっこりん」グッズ販売>



<ハロウィングッズ工作>



小さい子は少し苦手だったのですが、目線を合わせ、にこやかに接することを心がけると打ち解けることができ、苦手意識がなくなりました。保育体験の事前準備というように良い経験になりました。

<1年女子>

② プロから学ぼう～ロールケーキ作り～

11月7、8日、松山市にある「河原パティシエ・医療・観光専門学校」より講師の先生をお招きし、2年生「フードデザイン」受講者がロールケーキ作りを学びました。ドイツ人講師ウリ先生からプロの技を学び、楽しく実習ができました。



現在河原学園では、1月18日まで高校生を対象とした「河原スイーツコンテスト 2018」の募集をしています。お菓子作りが好きな人、調理関係に進路希望の人は参加してみませんか。興味がある人は家庭科まで。

③ 文化祭に向けてクッキー作り

昨年の文化祭で、家庭クラブ役員の意見を取り入れ、手作りクッキーを販売したところ、好評でした。そこで今年も10月下旬より準備を進めてきました。家庭クラブ委員のほか、3年選択科目受講者や有志の家庭クラブ員も参加しました。

<生地作り>



<これから焼きます>



<計量して詰めます>



④ 文化祭「家庭クラブ活動・家庭科作品展」

11月14日、文化祭において「家庭クラブ活動・家庭科作品展」を行いました。手作りクッキーのほか、災害復興支援商品である宮城県山元町の「いちごチョコランチ」も多くの方に購入していただき、完売できました。ありがとうございました。クッキーの収益金 **8,842 円** は歳末たすけあい募金に、いちごチョコランチの売上の5% (**3,360 円**) は「こども∞感ぱにー」(宮城県石巻市)へ寄付し、東日本大震災被災地の子どもの遊び場確保の資金になります。

今回、全国各地の学校でこのような復興支援販売会を行っている「『希望の環』プロジェクト」に参加し、パネル展を通して、復興の現状を伝えることもできました。文化祭の様子は来月号でもお伝えする予定です。

<家庭科作品の展示>



<いちごチョコランチ>



<販売>



⑤ 「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」の参加者まだまだ募集

10月号でもお知らせしましたが、12月22日(土)、保健センターにて「若者世代の減塩推進スキルアップ教室」が開催されます。減塩について学び、調理を行います。クリスマスにぴったりのデザートも作ります。料理に自信がない人も食生活改善推進協議会の方が助けてくれますので、楽しく料理ができます。参加してみませんか。参加希望者は12月6日までに家庭科の先生まで申し出てください。実習費は家庭クラブが負担します。

